

富士の麓で良質な苔を（富士宮市）

R7.4.30訪問



お名前	株式会社 モスファーム 北條 雅康さん 北條 星恋梨さん
就農した時期	2017年3月（就農8年目）、2021年7月（就農4年目）
栽培品目	スギゴケ、富士山みやび苔、スナゴケなどの苔
栽培面積	2.2a
販路	インターネット販売
働き手	本人・正社員2名、パート3名



■ 就農したきっかけ

独身時代は二人とも同じ化粧品メーカーで働いていましたが、家族の体調を考慮して8年ほど前に家業であるコケ栽培を継承しました。その後は結婚をして夫婦で苔の栽培に取り組んでいます。

■ 栽培方法で工夫していること

研究を重ねた結果、雌株だけで繁殖させる「無性生殖」を用いると変色しないことを発見しました。そのため、当社のスギゴケは変色しにくいことが自慢です。

■ 技術習得のため学んだ機関や学校・活用した支援策

大学院でコケの生態（光合成）について研究していました。また、経営については当時の静岡県のアグリビジネススクールに参加し大変役に立っています。先代の元で研修を受けていた際は、法人として「農の雇用事業」を活用していました。

■ 今後取り組みたいこと

栽培面積を拡大する事と販路を拡大して、みどり（コケ）が映える国にしたいです。

■ 新規就農を目指す人に伝えたいこと

みどりに囲まれて仕事をするのは、とても気持ちがいいですよ。ただ、畑も販路も拡大していかなければいけないところは苦労するかもしれません。



（写真：ご本人提供）

※「農の雇用事業」：令和7年度予算「雇用就農資金」に相当